

特集

今号の撮つておき！ クールなガラス粒 3

# 生きものと一緒に農業



なぜ「生きものと一緒に農業」？ 8

遊休農地を活かして「ゆうきの里」「づくり 有機学校給食も拡大中」 長野県松川町

力エルと一緒に育てる有機米 栃木県野木町 館野廣幸 18

「生きものと一緒に農業」の強み —— 田んぼ編／畑編 22

コウノトリ育む農法は生きものを育む環境と稻作を両立 兵庫県農林水産技術総合センター 西村いつき

カブトムシとともに育苗培土づくり 布施大樹 34

撮た！ テントウムシの劇的捕食シーン 35

生きものを活かす農業で元気になる

町の人たち50人を惹きつけた 耕さない農業 福島県二本松市・あだたら食農 School-farm

生きもの調査、炭素貯留効果を商品ラベルに 三重県御浜町 辻本満哉 42

農家の勇気が求められている 福島県二本松市 菅野正寿 46

生きものブランド農産物集合 48

生物多様性はなぜ大事？ 48

みどり戦略に生きものから注文

ダルマガエル 長期中干し、オタマジャクシを日干しにしてまで必要か 宇都宮大学准教授 守山拓弥 50

赤トンボ・ミツバチ 農薬のリスク評価、昆虫多様性の保全を目指して高度化を 国立環境研究所 五箇公一 54

54

小水力発電で農山漁村発イノベーションを！

地域に自由に使えるお力ネと活力を生み出す 富山国際大学教授 上坂博亨 58

JAと協同事業方式の発電所が絶好調 62

各地の住民主体発電所から 64





もの申す

農業の人への影響 生きものあふれる田んぼが水道水を救う 東京大学教授 山室真澄 67

74

集落

獣害対策で関係人口を増やす 獏獵工コツア一 千葉県鋸南町 黒澤徹 72

74

ハンター塾 神奈川県松田町 中里将貴 74

72

田んぼのシカ害防ぐなら田んぼで獲るべし 三重県伊賀市 青木宏子 76

香川県さぬき市 岡野勲 80

76

イノシシの捕獲率が上がるくくりワナのつくり方 高知県四万十町 浜田好清 82

80

集落営農から農村RMOへ 「ここに住んでよかつた」と思える地域を描く 高知県四万十町 浜田好清 82

和歌山県かららぎ町 猪原有紀子 94

94

中山間直接支払 二つの新しい加算で若い農家が増えた 岡山県久米南町 岸 浩文 86

特定地域づくり事業協同組合 設立・運営の困りごと解決 88

88

新しい物流システム やさいバスってなんだ? やさいバス 加藤百合子 92

92

農

農家のためのインスタ活用マーケティング講座(5) 和歌山県かららぎ町 猪原有紀子 94

94

防災

水も電気も不要 コンボストトイレのつくり方 石川県七尾市 森 雄翼 98

98

地熱を燃やす人の『季刊地域』(9) 愛知県新城市 伊藤直樹 100

100

地工ネ

太陽光パネルの100%リサイクル カギは廃ガラスの地域活用 岩手県奥州市・環境保全サービス

102

ソーラーシエアリングのノウハウ(3) 埼玉県横瀬町 金子真治 122

122

108

108

「アレス発電機でマイクロ水力発電がパワーアップ」 栃木県鹿沼市 鈴木貢 112

112

## 地元の木で旅立つ

山・里山

サワラの棺で「ウッドエンド」を 埼玉県横瀬町 金子真治 122

122

棺の材料の変遷を聞いた 124

124

全国一の卒塔婆産地で始まった地元産スキ利用 谷治新太郎商店 谷治大典 126

126

128

スギ林への広葉樹混交が森の力をよみがえらせる 東北大學名譽教授 清和研一 128

128

有賀建具店の雑木雑記(8) キリ 長野県伊那市 有賀恵一 132

132

地撮り!(20) 里山をにぎやかにして獣害を減らす

115

田舎カフエ(3) リンゴ畠の中に建てた

岩手県盛岡市 松本直子 66